



春夏秋冬

2024
vol.36
季刊発行

eco 情報



太陽光発電

3.11の後、原発が動かなくなると、政府は補助金を出すことで太陽光発電を奨励しました。今、補助金はなくなりましたが、太陽光パネルの普及により単価も下がり設置しやすくなりました。今は売電ではなく、自宅の電気は自分で賄いましょうという考えです。

王家菜館

中田家の嫁、王さんが教える中国の家庭料理。ぜひ試してください。



file No.036「蝦仁炒鶏蛋(エビ卵野菜炒め)」



● 材料 (3~4人分)

| | | | |
|-------|------|-------|----|
| エビ(中) | 100g | 油 | 少々 |
| 卵 | 2ケ | 醤油 | 少々 |
| ピーマン | 2ケ | 酒・みりん | 少々 |
| 厚揚げ豆腐 | 半分 | 調味料 | 少々 |
| ネギ | 少々 | 塩 | 少々 |
| 生姜 | 少々 | 片栗粉 | 少々 |

● 作り方

- 1, エビを軽く茹でる
- 2, 卵を油で炒める
- 3, 油が熱くなったら細切り生姜とねぎを炒める
- 4, 厚揚げ豆腐・ピーマンを炒め、エビと卵を加え、醤油・塩・調味料・酒・みりんを加え味を調整したら、最後に片栗粉でとろみをつけて出来上がり

編集後記

建築の現場の仕事は雨、風の影響が大きく最近、特に天気に振り回されている気がするの私だけでしょうか？

8月中に当社ホームページリニューアルします。是非覗いてみてください。

ソーラーサーキットの家



発行：有限会社 小山建設
羽生市中央2-6-3 info@e-hous.co.jp
☎048-561-6878 編集長：中田 新一



● web もご覧ください
<http://www.e-hous.co.jp/>

夏が来た！

今年は、5月連休明けから暑い日が続いている。

本来、日本の家は夏を中心に考えられ、陽当たり、風通しを重視して造られてきました。打ち水と団扇で過ごせたのは昔の話。ここ数年37度、38度が当たり前になった今日、家の住み方も変えなくてはけません。エアコン以外にも、いかに夏の外気を家に入れないか。カーテン、雨戸、日よけよし等いろいろありますが、窓を開けた通気というのも熱風と湿気を考えると、あまりお勧めできません。

当体感ハウスでは夏の体感フェアを開催しますので、是非、夏の家の快適性を肌で感じてください。



お知らせ

小山建設は夏涼しく冬温かい外断熱・二重通気工法「ソーラーサーキット」をおすすめしています！

夏の体感フェア開催

令和6年

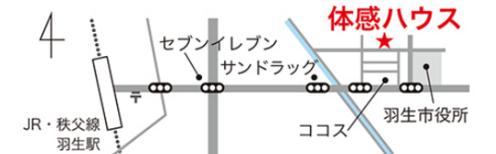
8月3日(土)・4日(日)

午前11時より午後4時

ご来場者には

¥3,000
amazon
eGIFT

3000円分の
amazon eGIFTを
プレゼント!



羽生市東6-5-13 ☎048-563-1123

OB report 訪問

小山建設で建てられた住まいを訪問し、今後より良い家づくりをするためのヒントを見つけないかと思っています。



蔵の再生。

蔵の中は冠婚葬祭で使用する初期の数々、夏障子や火鉢、寝具などで埋め尽くされていました。



先代が画家だったので作品を展示する空間を造りたいという依頼を受け、蔵の雰囲気を変えない空間造りに着手。

夏障子などは加工して再利用しました。1階は書斎に2階はギャラリー、絵もたくさんの書籍も生まれました。



地域の交流

夏祭り

羽生市内の10地区が、一斉に夏祭りの御輿を担ぐ為に動き出す。

御輿の担ぎ手を集めるのはもちろんだが、裏方では当日必要となる半纏、飲み物、弁当、飲み物を冷やすための氷。

やることは山ほどある。子供の山車は昼間の出動、親たちはみんなスマホ片手に我が子の撮影に忙しい。途中の休憩も。

お菓자에アイス、最後はかわいいお土産を買って帰っていく。いい思い出になってほしい。

お祭りの裏方をやっていると、つくづく実感する、地域の絆は日々の積み重ねの上に成り立っている。



(お祭りの様子の写真は昨年のもので)

匠の知恵

「樹脂サッシ」

夏の日差しは厳しい

今ではガラスを一重からペアガラスが主流だが大切なのはフレーム、熱を通しやすいアルミではなく樹脂を使うことで夏の熱を伝えにくくします。

